

事例  
No.136

# つどいの家千手川

## 《組織について》

- 登録会員数・実活動者数 ともに40名
- 主として直川在住の60歳代～80歳代の女性。男性1名。

## 《組織の設立経緯》

- 2002年開始
- 年を重ねても生き生きと学びあい、交流出来る場があればよいのではないかという意見をもとに考えあって組織を作った。  
以来会員も増え活発な活動になっている。

## 活動内容

- 毎週金曜日13:30～16:00に行う（祝日・お盆・年末・年始を除く）
- 活動内容
  - ・ソーイングと手芸（パッチワーク、和裁（月2回）、リフォーム、タペストリー、編物、袋物、ビーズ、人形、干支置物、ちぎり絵、布絵等）
  - ・クッキング
  - ・バス ハイキング
  - ・健康講座
  - ・短歌
  - ・お茶会 等
- 仕組み  
役員（会長・副会長・会計）を決め、計画の立案・実施計画（予定表作成）を立て、活動し易くしている。



## 工夫・問題点

- 1人1役を基本に、お互いに助けあい、教えあって活動している
- 当番（3人1組）を決め、当日の掃除・茶菓の用意・後片付けを行っている
- 年1回作品展を行っている 月額500円の会費を徴集している
- やや手狭になっていること、建物の老朽化が心配である

## 活動予定

- 11月・作品展（さんさんセンターで）2回
- 2月・クッキング（於さんさんセンター、北コミュニティセンター）